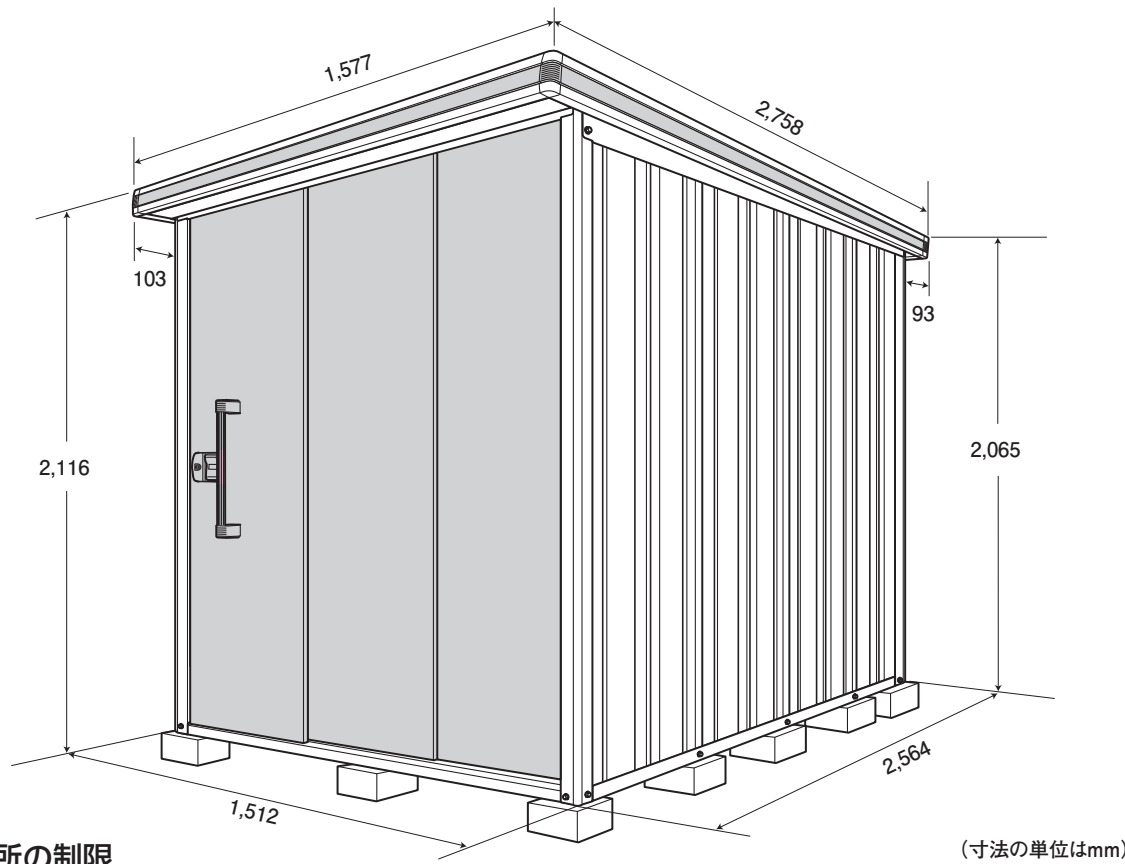


このたびは「ヨド物置」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。



△注意

- 建物の屋上には設置しないでください。
- バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
- 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
- 産のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
- 給湯器の前には設置しないでください。

### △注意

- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。 ●組立の際には手袋を着用してください。
- 細部・組立部材で重量物は厳禁。据付の際に複数人数で行ってください。
- 組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
- 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
- 高い足場が必要なのは、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
- 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

| 機 種 |          | 1525 型   |
|-----|----------|----------|
| 部 品 |          |          |
| 枠   | 上枠前後     | LM5-0203 |
|     | 下枠前後     | LM5-0253 |
|     | 上枠左右     | LM5-0306 |
|     | 下枠左右     | LM5-0356 |
|     | 柱        | LM5-0415 |
| 補強  | 角柱       | LM5-1469 |
|     | 角筋シ      | LM5-1103 |
|     | 一般・積雪共通型 | LM5-0515 |
|     | 豪雪型      | LM5-3515 |
|     | 床        | LM5-0724 |
|     | 屋根       | LM5-0724 |
|     |          | LM5-0951 |
|     | 壁        | LM5-1004 |
|     |          | LM5-1004 |
|     | 地盤       | LM5-1022 |
|     | 扇        | LM5-1053 |
|     |          | LM5-1703 |
|     | 橋板       | LM5-1903 |
| 合計  | 一般・積雪共通型 | 18       |
|     | 豪雪型      | 18       |

[illegible]

○部材名称にはA2.0、A3.5等の長さを示す記号がついた部材がありますが、説明書文中では省略してあります。  
**鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。**

1. まず側注文通りの商品かどうかを確認してください。
2. 部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
3. 部材は、全て鋼製ですので手を切らないようにくれぐれもご注意ください。  
**※安全のため必ず手袋を着用してください。**
4. 部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
5. 部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

- ・コンクリートブロック 15ヶ(幅19 cm×長さ19cm×厚さ10cmが適当です。)
- ・コンクリート (サイズは下図の穴サイズをご参照ください。) ※土の上に設置する場合に必要です。
- ・芯棒打ち込み式アンカー (M12×70以上) 4本 ※コンクリート床の上に設置する場合に必要です。

・軍手 ・水準器 ・脚立 ・+ドライバー（右側開口にする場合のみ必要）

|                                                                                   |                 |                                                                                    |                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
|  | ボルト(白)<br>M6×15 |  | ボルト<br>(スプリングワッシャー付)<br>M6×15 |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|

アンカー工事は設置場所によって下図のような方法があります。強風による転倒防止のため、必ず行ってください。

 **注意**

内アンカーにする場合はオプションの「内アンカーセット」が別途必要です。アンカープレート(L)を使って内アンカーの工事はしないでください。

4隅に穴を掘り(下図参照)、施工後にコンクリートを流し込んでアンカープレート(L)を固定します。

本文ではこの方式を基本として説明しております。

下枠前

コンクリートブロック

コンクリート

※組立て後に打ち込み

50mm

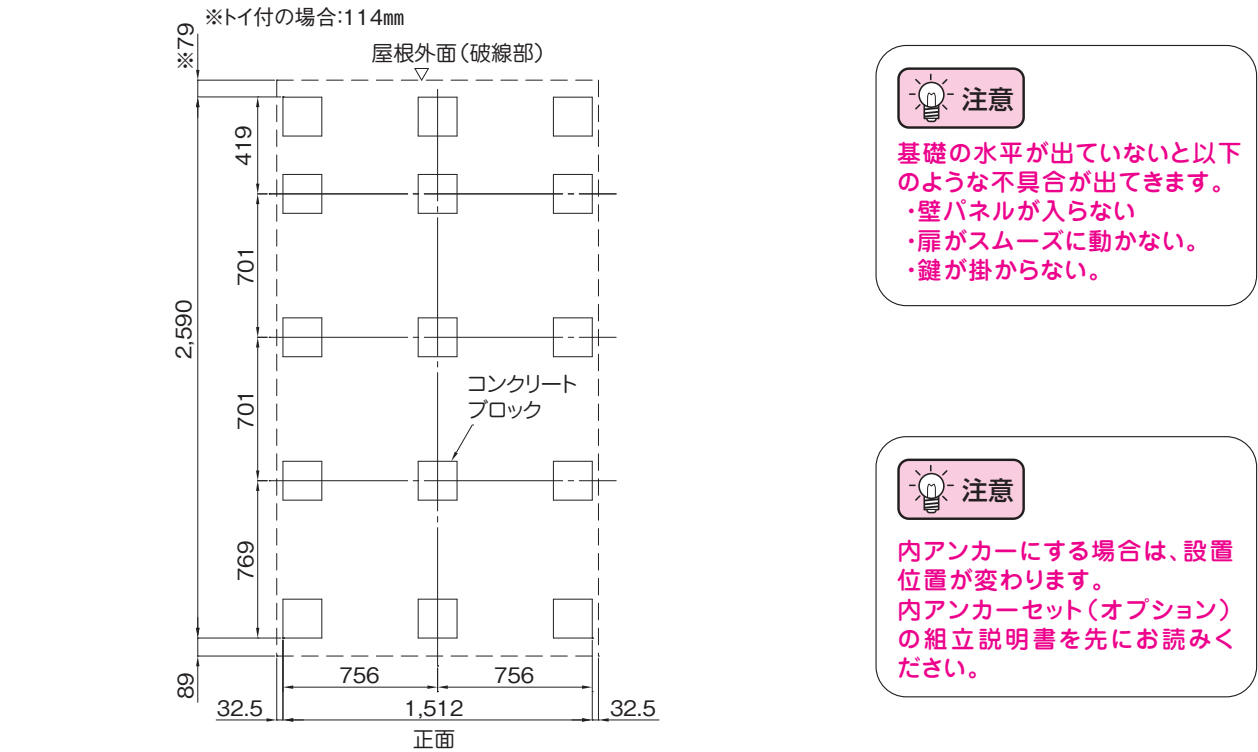
アンカープレートL

(1番上の孔を、使用します)

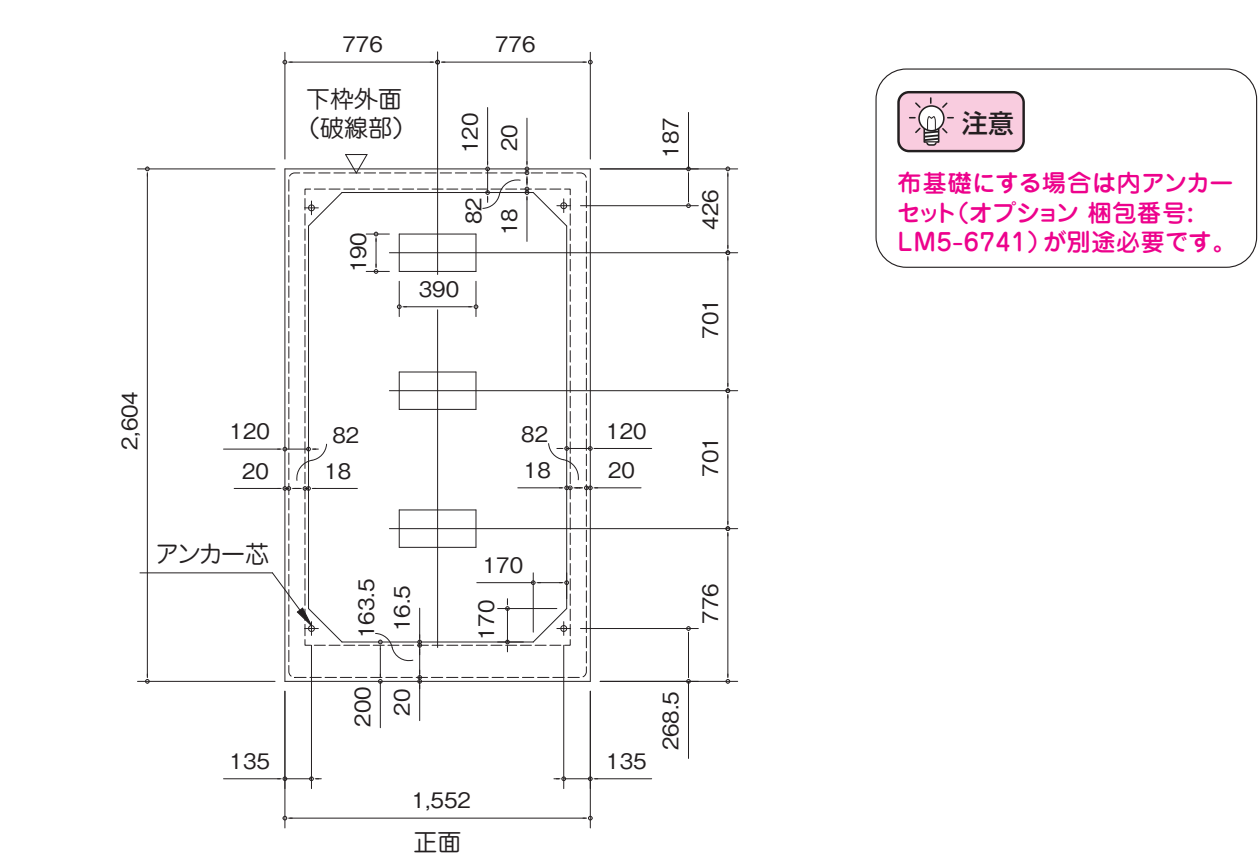
|                |
|----------------|
| 穴サイズ(タテ・ヨコ×深さ) |
| 300□×300□(mm)  |

**△注意** 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の実情（基準風速・凍上による不陸など）にあわせて設計・施工してください。

②水準器を使って水平になるようにコンクリートブロックを図の寸法に並べます。(数字の単位はmm)

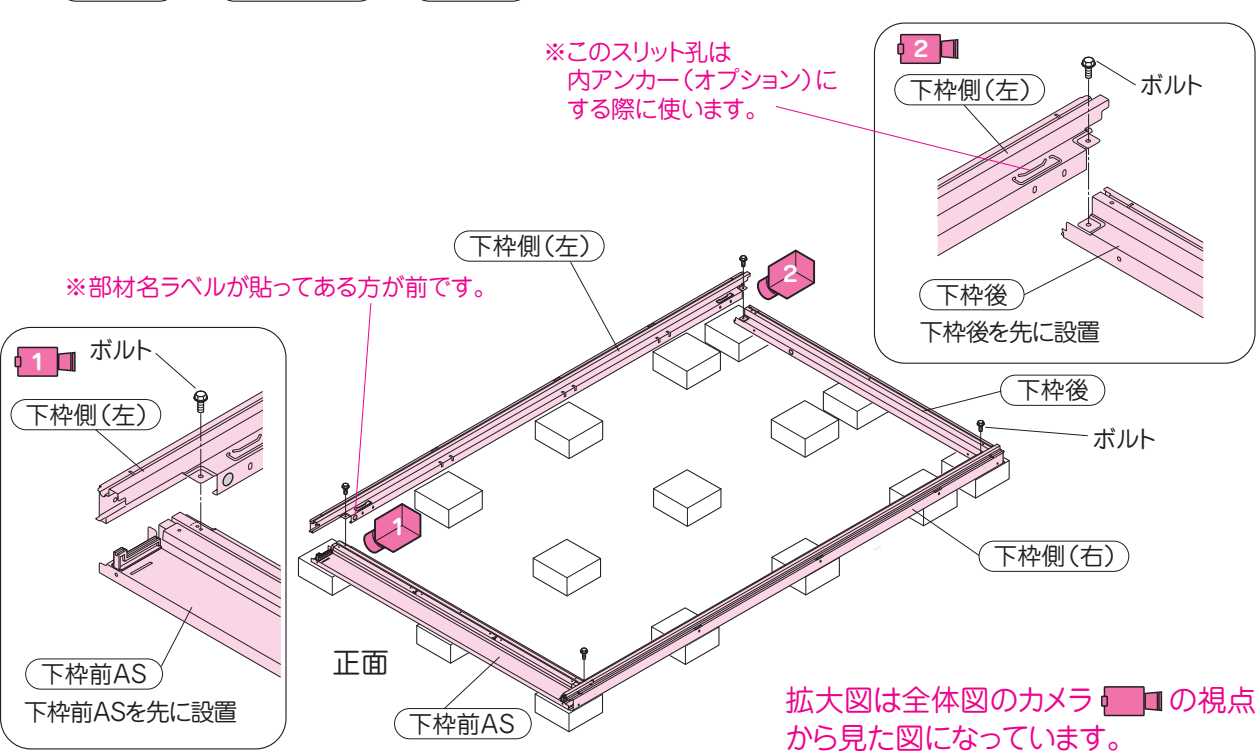


《布基礎の場合》（詳細図面は当社ホームページのデータダウンロードコーナーより入手ください。）

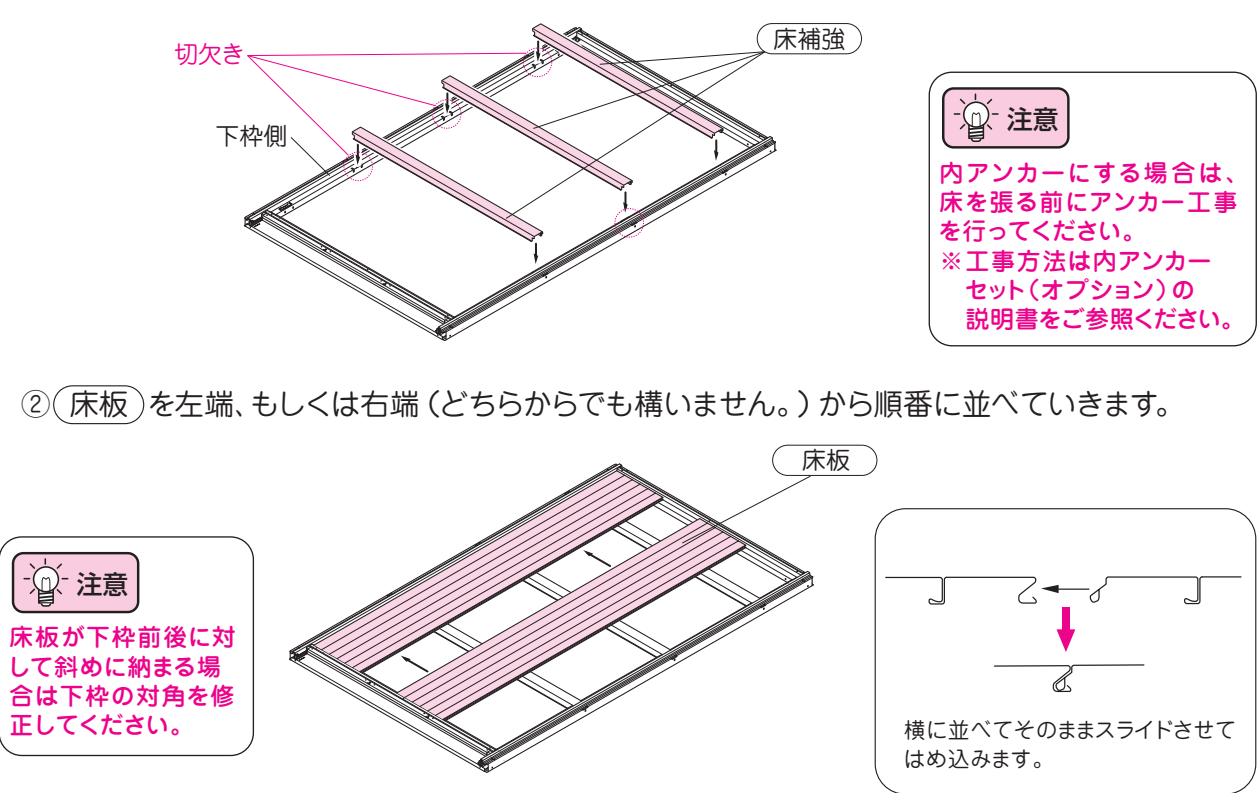


① 下枠前AS・下枠後をコンクリートブロックの上に設置します。使用ボルト数 4 本

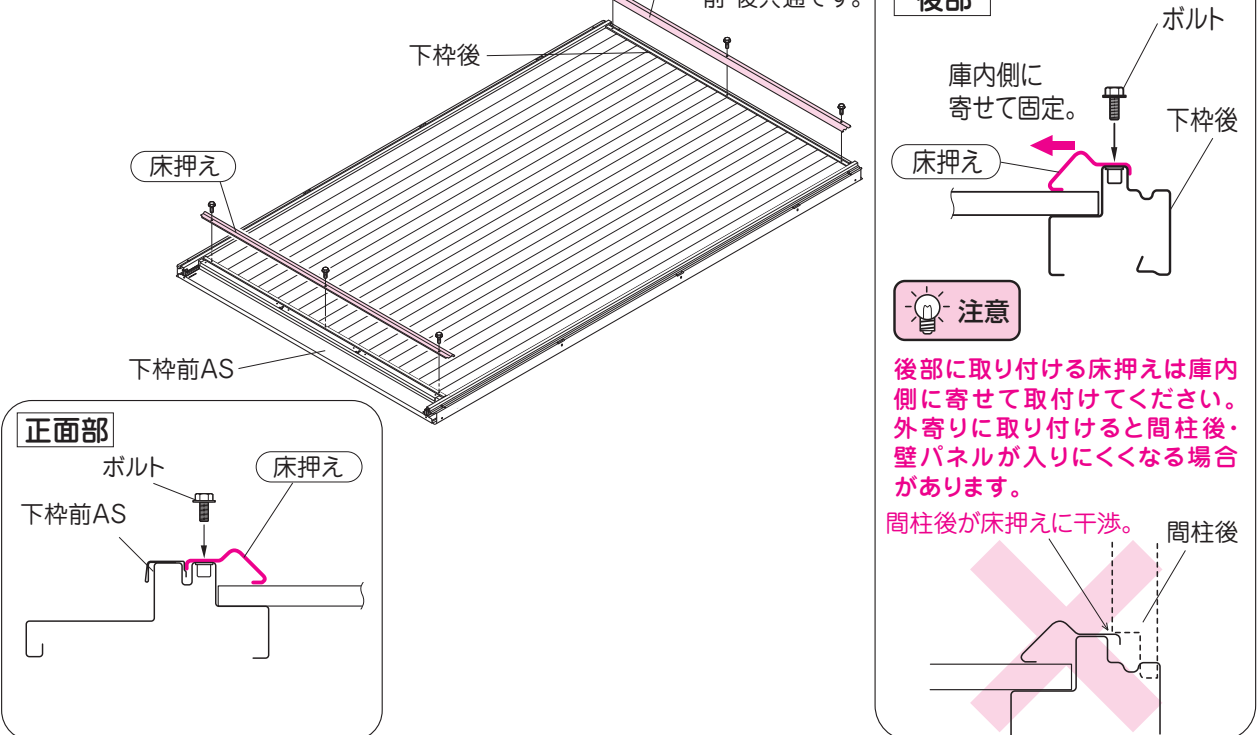
② 下枠側を下枠前AS・下枠後の上から設置して4隅をボルト止めします。1 2



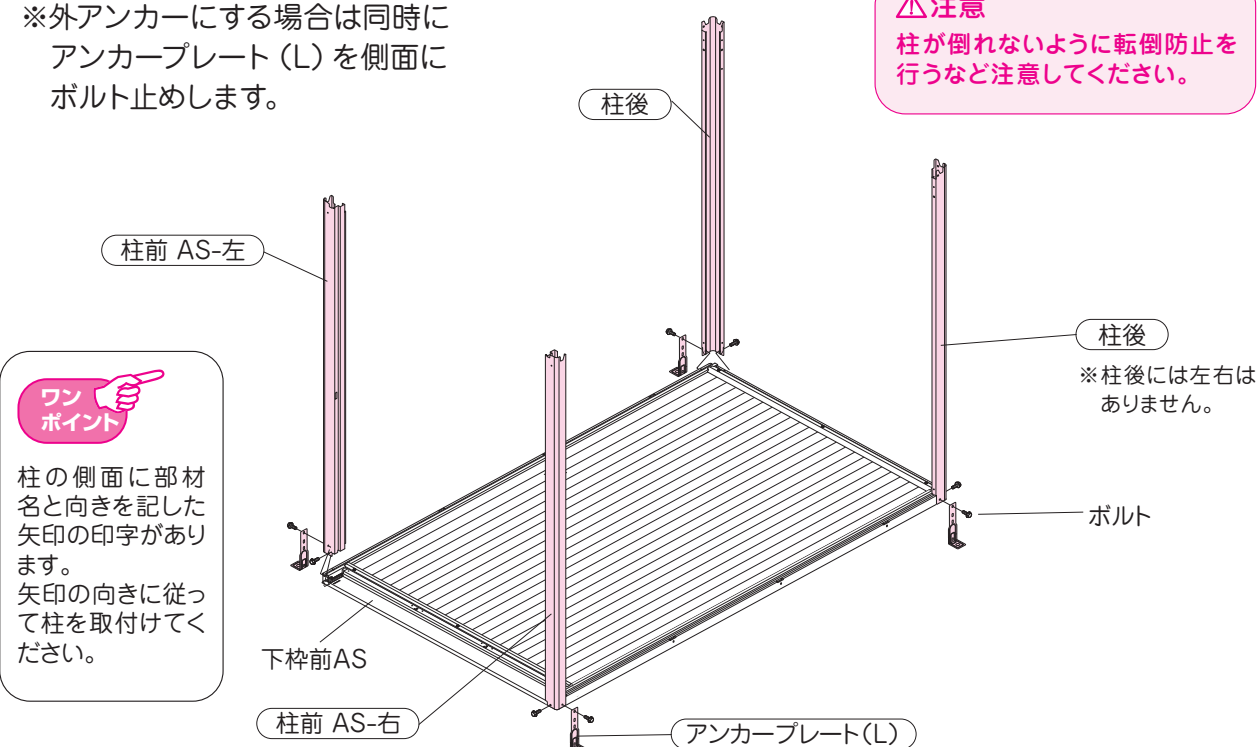
① **床補強** を下枠側の切欠きに差し込んで取付けます。



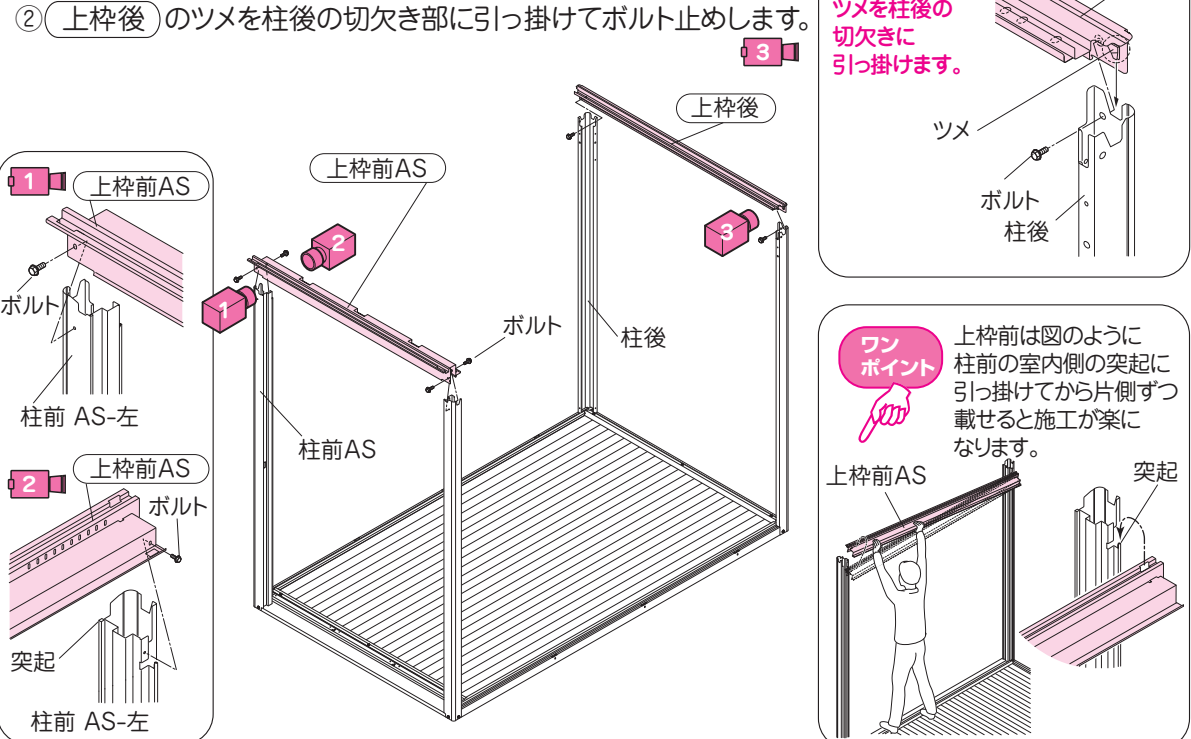
① **床押え** を下枠前AS・下枠後に取付けます。



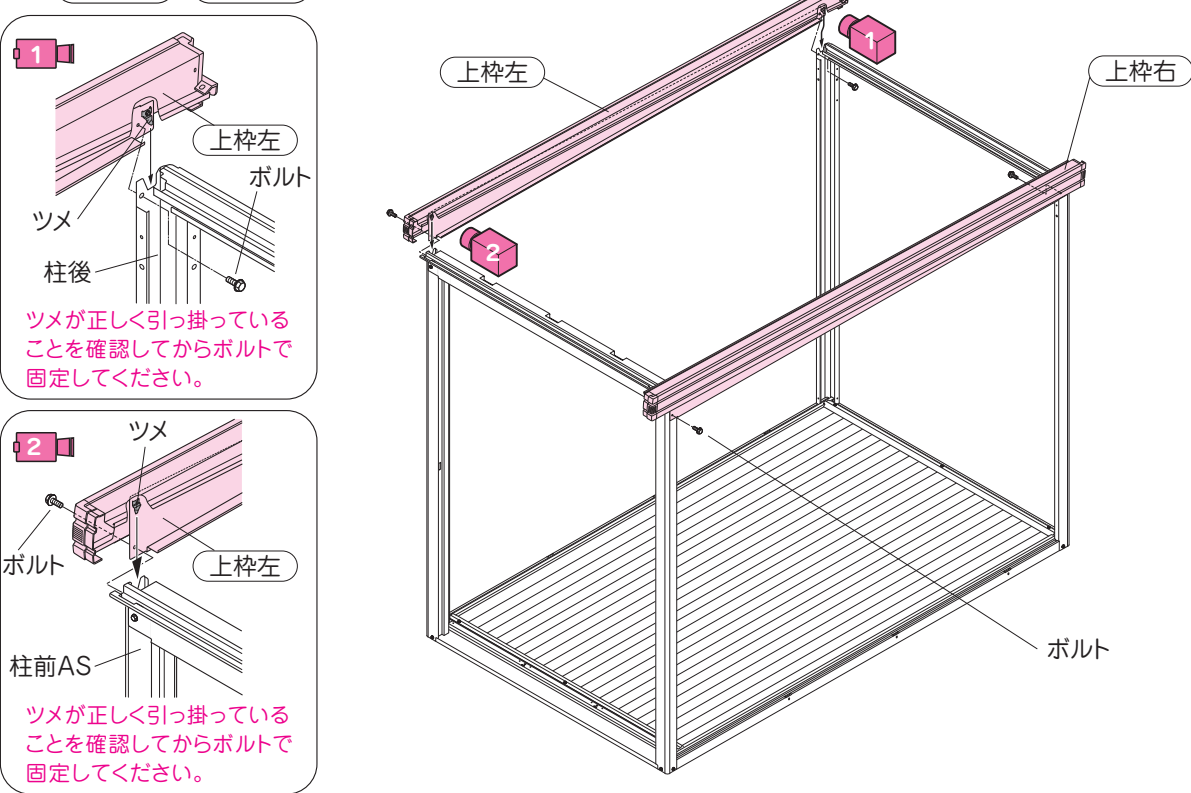
① 柱前AS・柱後 を下枠の4隅の切欠き孔に差し込んで  
ボルト止めします。



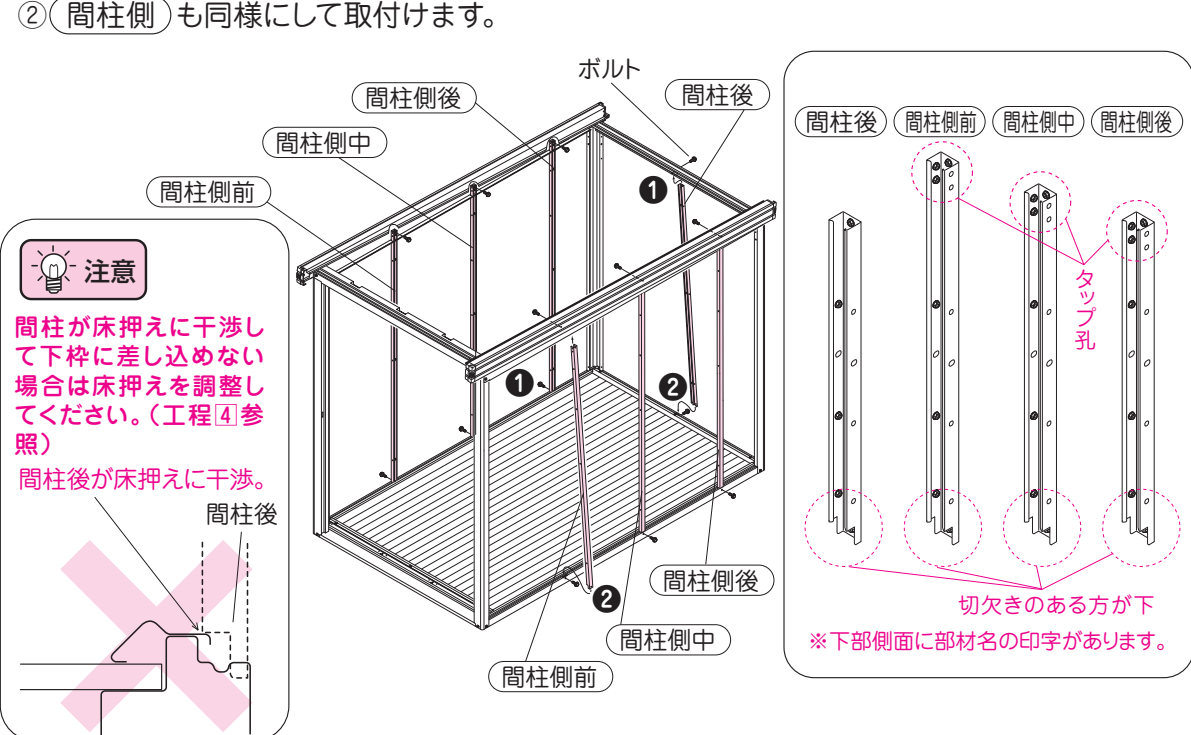
① 上枠前AS を柱前ASの突起に差し込んでボルト止めします



① 上枠左・上枠右を柱に取付けます。



①(間柱後)の上端を上枠後に差し込み次に下端を下枠に差し込んでボルト止めます。



① **屋根** を右端から順番に載せて上枠前・上枠後とボルト止めします。

